

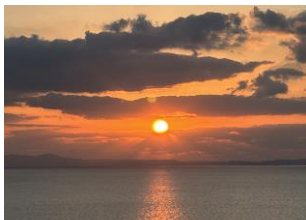
# あきつ



No.26 令和5年11月30日  
校長 太良木 香江

## 体験することで学ぶ(パート2)。

11月も最終日となりました。2学期も保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで子どもたちは日々の学校生活、行事の中で多くのことを学んでいます。ありがとうございます。今回の学校だよりは5年生の集団宿泊教室、11月に全市の小中学校で行った「心かがやけ月間」の秋津小での取組についてお届けします。



### 5年生、集団宿泊教室

芦北の美しい自然の中で規律ある生活、みんなと力を合わせ、共に行動する大切さを学びました。ウォークラリーでは地図の情報だけを頼りにチェックポイントのクイズに協力して答え、ゴールをめざしました。

またペロン体験では、初めのうちは声も小さく、それぞれが櫂(オール)を動かしていたのが、次第に声をあわせて櫂の動きがそろい、力強く前に進んでいく姿に頼もしさを感じました。そして体験が終わり、海から陸に上がってきた子どもたちの表情は「がんばりましたよ」という達成感で満ちあふれていました。

3日間という短い期間の中で子どもたちが日に日に成長する様子を見ることができました。

### 心かがやけ月間

11月の学校集会では「心かがやけ月間」に向けて、「真心をこめて」という話をしました。真心とは相手の事を心から考え、相手の為になる、相手が喜ぶ、相手の役に立つという思いを表した言葉です。自分から進んで相手のこと、みんなのことを考えて行動する、そして自分もうれしくなる。そんな真心でいっぱい11月にしてほしいと話しました。

各学年でも学活の時間に「あいさつ運動をしよう」と話し合い、実行したクラスもありました。また計画委員会は「落ち葉を拾おうプロジェクト」、保健委員会は「トイレのスリッパ並べをしよう」と全校に声をかけ子どもたちが「みんなが気持ちよく過ごす」ために自ら考え、行動する姿が見られとてもうれしく思います。心かがやけ月間が終わっても「真心」を大事にして生活してほしいと願っています。



3年生による  
あいさつ運動



落ち葉を拾おう  
プロジェクト



【 学校教育目標 】  
一人一人が輝く、笑顔あふれる学校  
自ら考え主体的に行動する人を育てる教育の推進  
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



### 11月の生活目標

ともだちをたいせつにするやくそくをかんがえよう  
～考えて行動しよう～

あ  
き  
つ  
あかるいあいさつ  
きれいな学校  
つながるこころ  
つながり合う

ホームページ  
QRコード